



万葉ねんりんピック 開催記念PG大会

9月9日(土)、おおひら万葉パークゴルフ場において「第5回おおひら万葉ねんりんピック開催記念パークゴルフ大会」が開催され、秋晴れの下、県内外から参加した108名が清々しくプレーしました。

男子の部は伊東文彦さん(富谷市)、女子の部は菅野良子さん(大瓜下)が優勝しました。

全農物流株式会社東北支社宮城倉庫竣工式

9月15日(金)、国道457号沿いの大衡工業団地(松原地区)で全農物流株式会社東北支社宮城倉庫竣工式が執り行われました。

式では、全農物流株式会社の鈴木盛夫社長が「悲願の宮城県内の初の自社倉庫となり、国内最大規模なので、米穀だけでなくJRコンテナの保管など複合物流施設として事業を展開していきたい」とあいさつを述べました。

宮城倉庫は、県産米の保管や検査、JRコンテナの拠点として整備したもので、9月4日(月)から営業を開始しています。



秋の交通安全県民総ぐるみ運動

9月21日(木)から30日(土)まで、秋の交通安全県民総ぐるみ運動が展開され、村内でも交通事故防止を図る事業が実施されました。

初日の21日(木)には黒川地区交通安全協会大衡支部主催による交通安全祈願祭が、大衡駐在所隣の交通死亡事故者供養塔前で行われ、堀籠友也支部長並びに萩原村長をはじめ、関係者が交通事故ゼロを祈願しました。

また、運動期間中は村内の主要交差点において、村交通安全指導員、村交通安全母の会のほか、各種団体が参加のもと、交通安全を呼びかける街頭キャンペーンが行われました。

万葉の里さんぽみち



食材や作った方に感謝の心を ～食育講話会～

8月29日(火)、小学校で沖縄大学地域研究所特別研究員の中尾卓嗣氏を講師に食育講話会を行いました。

学年に応じた内容で3回の講話を行い、高学年では「食べることから見えること!」と題し、人と動物との食事の違いや日本の食糧自給率、食材や料理を作ってくれた方に感謝しながら残さずに食べる大切さについて、ユーモアを交えながら子どもたちに伝えました。



和牛の祭典でPR

9月7日(木)から11日(月)までの5日間、仙台市の夢メッセみやぎで、「第11回全国和牛能力共進会宮城大会(和牛の祭典2017 in みやぎ)」が開催され、本村でも観光・物産PRコーナーで甘酒等の販売を行いました。

全国和牛能力共進会は、5年に1度全国の優秀な和牛を一堂に集めて優秀性を競う大会で、全国から約42万人が来場し、特に全国銘柄牛の試食コーナーには長蛇の列ができていました。



おいしいお茶をどうぞ ～茶道教室～

9月9日(土)、公民館で行われた茶道教室の最終回で、小学3年生から6年生までの9名が、家族を招いて茶道のお点前を披露しました。

お茶の作法だけでなくお辞儀や歩く姿勢など、ひとまわり成長した子どもの姿に、家族から「数回の練習でとても上手にできていて感心しました」という声が聞かれました。

